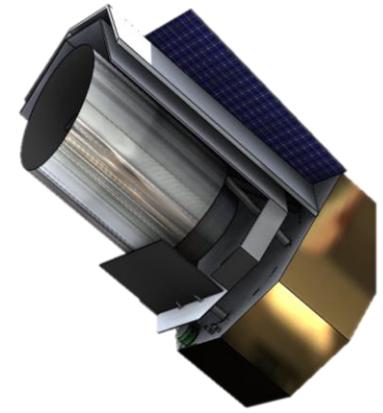
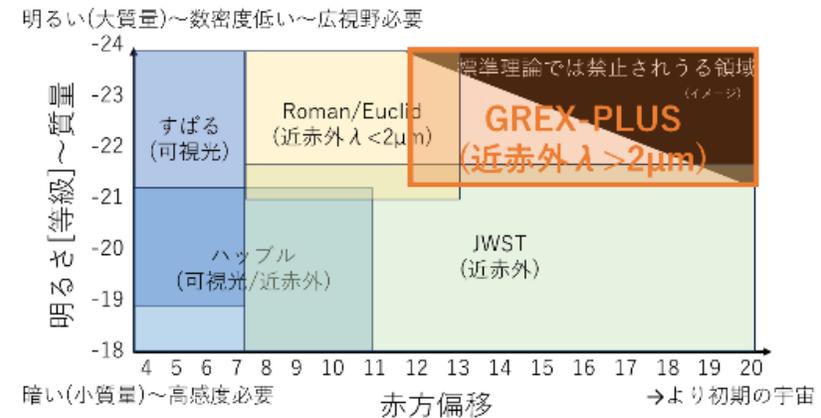


# GREX-PLUS 「銀河進化・惑星系形成観測ミッション」WG

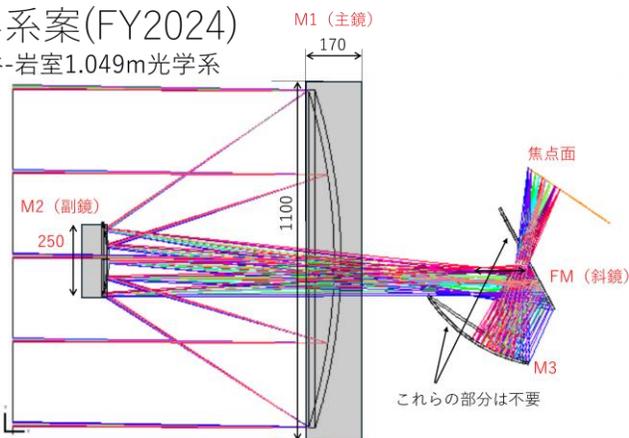


- JAXA宇宙科学研究所が戦略的に実施する中型計画として、波長2-8ミクロン帯で5バンド合計0.5平方度の広視野カメラと、波長10-18ミクロン帯で分解能30,000を持つ高分散分光器(オプション装置)を搭載した口径1.0m, 温度50Kの冷却宇宙望遠鏡を2030年代に打ち上げ、地上からは到達できない高感度を達成し、銀河形成進化論および惑星系形成進化論を革新する計画です。
  - すばる/WISH検討で培った広視野カメラ開発と広視野撮像サーベイ科学
  - SPICAで培った冷却宇宙望遠鏡技術開発力と高分散分光惑星科学
- 戦略的中型計画を目指すWGに改組(2024年10月)
- 光赤天連ロードマップ2025提案中
- 未来の学術振興構想掲載(2023年9月)
- 天文学会全体でより良いものを作り上げたいと考えています。
- 引き続き、光赤天連からのご支援のほどよろしくお願いいたします。



## 光学系案(FY2024)

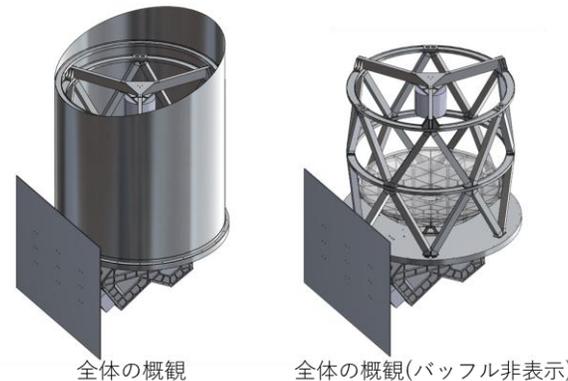
橋ヶ谷-岩室1.049m光学系



## 焦点面レイアウト



## 構造設計案(FY2024)



光赤天連総会・報告

水スノーラインの位置が小さすぎるため画像で捉えることは不可能  
→ 水分子の公転運動(ケプラー運動)を速度分解する

